



FUKUOKA
PREFECTURAL
POLICE 2021



情報の力で街の安心を支える

Profile

総務部 情報管理課 システム係

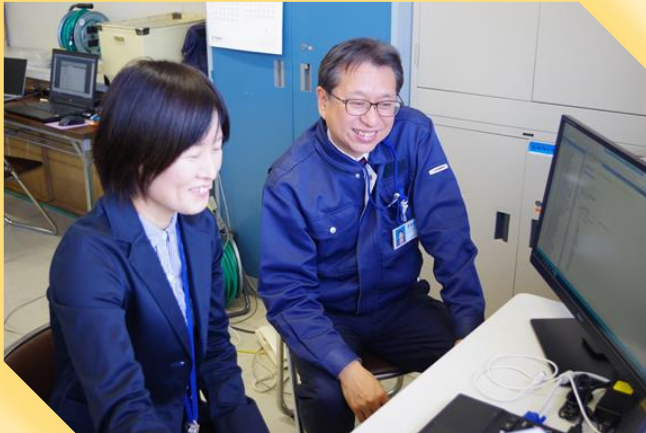
平成24年採用 警察行政職員(情報処理)

九州芸術工科大学 芸術工学部 音響設計学科 卒業

前職の業務、勤務内容

情報通信系の会社でオーディオ向けの音声圧縮ソフトの開発をしていました。

音質を維持しながら、より小さく圧縮するための方式の検討に苦労しましたが、よりよいものを作るために試行錯誤した経験は今の業務にも活かされています。



きっかけ

学生時代から人々の命や生活を守る警察の仕事に魅力を感じていました。

大学卒業後は民間の企業に就職しましたが、福岡県警察で情報処理枠（警察行政職員）の募集があることを知り、自分が今まで培った知識や技術を活かして福岡県をもっと安全で暮らしやすい街にしたいと思い志望しました。

印象に残ったエピソード

新規で開発したシステムが印象に残っています。現場の要望から要件を定義し、必要な機能を決めていったのですが、操作性を考えて画面の移動を最小限としたり、選ぶのが難しい選択項目には自動で具体例が表示されるようにしたりするなど、第一線で利用する職員の立場に立ち、工夫を凝らしました。

また、分からない部分は、先輩に聞いたり、インターネットで調べたりしながら進め、自分なりに納得のいくものを作った結果、利用者からは「分かりやすい」「使いやすい」との評価を得ることができ、達成感を感じました。

やりがい

総務部情報管理課システム係では、主に警察業務システムの開発・改修・保守を行っています。

これらの業務システムは警察活動の基盤とも言えるもので、多くの職員が利用しています。システムが停止すれば現場の活動に与える影響は大きく、運用には細心の注意が必要ですが、システムを通して安全・安心な街づくりに貢献できる事にやりがいを感じます。



職場環境

情報管理課には経験豊富な上司が多く、困った時はいつでも相談できる環境です。

私は業務システムの開発は未経験で初めはわからないことだらけでしたが、上司や先輩の温かいサポートの下、安心して仕事に取り組むことができました。

また、「立場に関わらず技術的な意見や考えは尊重しよう」という雰囲気職場なので、積極的に業務に携わることができます。



警察学校での生活

警察行政職員の入校期間は1カ月程度ですが、入校中は警察職員として必要な知識や心構えをしっかりと教えてもらえます。

初めは厳しい規則に戸惑いましたが、同期生と協力し、支えあうことで乗り越えることができましたし、1カ月間生活を共にする中で卒業後も頼れる「仲間」を作ることができました。

休日の過ごし方

私には5歳と7歳の二人の子供がいます。

育児のため今は両立支援制度の「部分休業」を使い、30分早く帰宅しています。

子供が生まれて勤務時間に制限は出来ましたが、組織的な支援や一緒に働く情報管理課員の皆さんの協力のおかげで、育児も仕事も無理なく取り組んでいます。

土日祝日は休みで、天気がいい日は家族で公園へ行き、子供と一緒に遊んでリフレッシュしています。

メッセージ

警察というと「堅く厳しいイメージ」があるかもしれませんが、福岡県警察は介護や育児との両立支援制度も整った働きやすい職場です。人の役に立ちたいという気持ちがあればとても働きがいがある職場ですので、興味がある方はぜひ受験してみてください。